

## 2013 年ライトダウン協賛竹宵 in あびこの実施報告

日時：7月13日午後2時半～9時

場所：（我孫子市の）けやきプラザ前広場

主催：NPO 住み良いまちづくり研究所（代表浜崎慶子・実行委員長米澤外喜夫）

内容：環境活動として、竹林の整理伐採竹に省エネのメッセージを込めたLED照明と蠟燭を灯す

写真：「鳥と楽しむまち我孫子絵画コンテスト」のLLPプロローブグループ環境賞受賞森琢人提供

（今年度環境省の「ライトダウンキャンペーン 2013」全国自治体の取組についての項で、千葉県我孫子市の市民団体として活動を紹介された）

当研究所所属のLLPプロローブグループは全国の会員に呼びかけ、環境省主催で、2003年より実施している「CO2削減／ライトダウンキャンペーン」(6月21日と7月7日)に参加してきた。

LLPプロローブグループの活動趣旨に沿って当研究所では、7月の地域の八坂神社の祭礼時並びに8月のあびこカップまつりの時に、2度に分けて「竹宵 in あびこ」という名称で行っている。



●けやきプラザ前広場は、激しいビル風が吹くことが多いので、蠟燭が吹き消されて折角の絵が台無しになる。そこで当研究所では、スタッフが省エネのメッセージと両立させるために LED 照明を利用して小さな電源で灯りを取る工夫をしている。しかし、蠟燭の持つ柔らかな幻想的な揺らめきを得るため、20%は古代からの蠟燭の光を使用している

●『花』のオブジェは、3・11の大震災の後、東北の人々を中心に被災に会った人たちを励ますために作られた「花は咲く」の歌から取った文字で、『元気』と『勇氣』は、その応援フレーズである。

●『竹宵』のオブジェの「竹宵」の文字は実行委員会のスタッフ(我孫子市在住の画家)が、「2013 年 in あびこ」の文字は書道歴 40 年の女性スタッフがデザインしたものである。このオブジェの光源は蛍光灯ですが、舞台裏では光を乱反射させ竹で作ったオブジェに多くに光が通るようにし、更に夜目にくっきりと浮かび上がるように蛍光塗料を塗るなどの工夫をしている。

● 木の階段に飾り付けられた竹灯籠は前述の男性スタッフがデザインし、このデザインに基づき3 か月ほどかけてコツコツ仕上げた汗と涙のまさに結晶。これらを鑑賞した多くの観客から「1 日で終わりにするのは勿体無いので、是非明日も飾ってほしい」と強く要望された。そこで、急遽けやきプラザの事務所関係の人と相談して翌日も展示することにした。家族連れ、カメラマニアと思われる人たちが、さまざまな角度から撮影する姿にスタッフ一同感激。

● 今年は、多くの中央学院大学の学生や二階堂高校の学生がボランティアに応募してくれ、シニアに混じって活躍してくれた。感謝！感謝！

● 右下の写真を見てください。一体どこの場所かと思ふような静寂を湛えたカット。プロカメラマンを目指す新スタッフが、準備に追われるスタッフのスナップ写真ではキャッチできない夕日の沈む一瞬を捉えて「カシャ」



## 2013竹宵イベント7・13タイムテーブル

時間	内 容
14:30	ゆるキャラ隊は、ステージから出陣ー記念撮影
14:40	写真左の四角い顔が、我孫子で災害を受けた布佐が復興を祈って作った『ふさだ
15:00	だしおくん』、右「あびこカッパまつり」の主人公『あびかちゃん』です。昨今
15:10	のゆるキャラブームで子どもたちの大人気。中に入っている姿なき俳優たちは、 小さな扇風機を身につけて大奮闘。 ピアノ演奏・三枝真紀子&酒井玲子・ディズニーミュージックなど ケサラ（橋本、若桑）・ギター 歌 子供、バンブーリズムセッションー 竹を叩いてリズムセッションー
15:40	ファシリテーター:三枝真紀子 若月仙之助 歌舞伎舞踊ー 子供達に向けてワークショップー
16:00	エコ売店スタート(山本)
16:05	加納聡美 ピアノ演奏 ジブリシリーズ
16:25	斎藤けいこ 歌
16:50	A-link 風を集めて、カブトムシ、キスして抱き締めて 等 歌:鴨志田 演奏:中山、山藤、若桑、宮内
17:20	キッズ カッパダンス 間瀬
17:40	ジャズ演奏ピアノ:加納聡美 ギター:亀井たくま
18:10	河童音頭・我孫子河童音頭保存会
18:30	竹灯籠点火
18:45	来賓及び当研究所のご挨拶 1)NPO 住み良いまちづくり研究所代表挨拶 2)我孫子市長挨拶 3)我孫子市教育長挨拶
18:55	若月仙之助・歌舞伎舞踊
19:15	篠笛とギター演奏 篠笛:吉田素子 ギター:宮内 もののけ姫 等
19:30	コカリナ演奏・鈴子 with チバラギーズ
20:00	終了

※若月仙之助は、歌舞伎の若手で、オリンピック招致のためのドイツでのPRに同行。我孫子でも子どもたちに是非歌舞伎に興味を持ってもらいたいと分かりやすい指導をして下さり、18:55分からの大人向け演技では、通の人達をうならせていた。

※竹を使つての楽器演奏や、河童音頭を子ども用に開発したキッズカッパダンスなど「温故知新」による工夫が、このイベントでは行われている。

以上